

類別：機械器具（01）手術台及び治療台

一般医療機器 一般的名称：汎用電動式手術台 JMDNコード：36867020

特定保守管理医療機器

販売名：電動油圧手術台 MOT-5701

【警告】

- ※ 1. 患者の任意の体位を確保するためにテーブルトップを屈折、又はアクセサリで支持するときは、常に患者の状態を監視すること。[長時間の体位は神経麻痺や褥瘡の原因となります。]
- ※ 2. 他社製アクセサリを取り付けて使用するときは、ご購入店又は弊社に相談すること。[手術台のサイドレール又は差込孔寸法が異なると装着できません。]

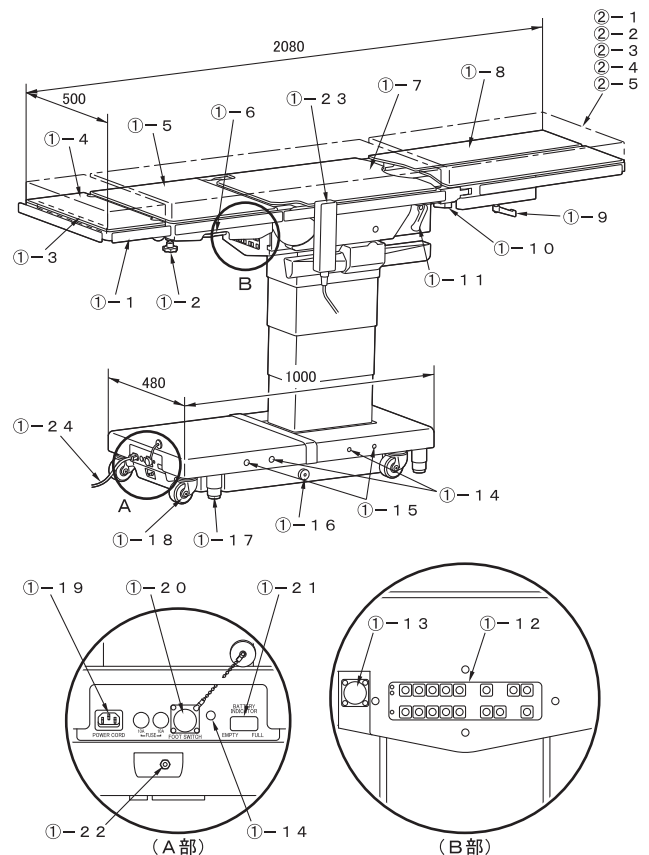
【禁忌・禁止】

- ※ 1. 手術台の移動及び設置
手術台を移動及び設置するときは、次の事項をしないこと。
[転倒するおそれがあります。]
1-1 凹凸のある床面に設置すること。
1-2 位置を高くするため、手術台の下に当て物をいれること。
1-3 患者を乗せた状態でブレーキ解除すること。
- ※ 2. 電源コードの取扱い
電源コードの上に重量物を置いたり、キャスター付の機器で乗り越えたりしないこと。[電源コードが破損して感電又は火災を起こすおそれがあります。]
- ※ 3. テーブルトップの手動操作部
3-1 頭部板や脚板の上に乗ったり座ったりしないこと。
[転倒又は破損するおそれがあります。]
3-2 患者をベッドから移し替えるとき、又は患者の体位を変えるときは、頭部板又は脚板に無理な力を加えないこと。
[頭部板又は脚板が破損することがあります。]
- ※ 4. 手術台に患者を乗せるとき
頭部側と脚部側を逆にして患者を乗せないこと。
[転倒又は脚板が破損するおそれがあります。]

【形状・構造及び原理等】

※ 1. 外観図

※ ①手術台本体／②手術台付属品（マットレス）



※ ①-1	サイドレール	①-15	パワーランプ
①-2	頭部板固定ハンドル	①-16	非常用ブレーキ解除ハンドル
①-3	頭部板屈折レバー	①-17	ブレーキ
①-4	頭部板	①-18	キャスター
①-5	背板	①-19	電源用コネクタ
①-6	背板差込レバー	①-20	フットスイッチコネクタ
①-7	腰板	①-21	バッテリーインジケータ
①-8	脚板	①-22	等電位化端子
①-9	脚板展開ハンドル	①-23	操作ボックス
①-10	脚板着脱レバー	①-24	電源コード
①-11	脚屈折レバー	②-1	ミズホEXマットレス
①-12	予備スイッチ	②-2	脊椎手術用ウレタンマットレス
①-13	操作ボックスコネクタ	②-3	ソフトパッドマットレス
①-14	コードレス操作ボックス受光部	②-4	ミズホオリジナルマットレス

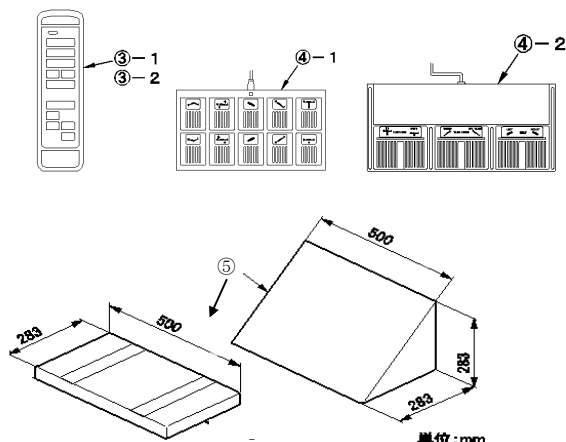
取扱説明書を必ずご参照ください。

②-5	MPOマットレス タイプI		
-----	------------------	--	--

注1：番号は1. 外観図 ①手術台本体 ② 手術台付属品（マットレス）の番号に対応

注2：テーブルトップとは①-4、5、7、8の総称

③④⑤手術台付属品（その他）



③-1	5700 シリーズ用コードレス操作ボックス
③-2	5700 シリーズ用コードレス操作ボックス（海外用）
④-1	MOT-5701 用フットスイッチ 10 ボタン式
④-2	5701 シリーズ用フットスイッチ
⑤	手術台三角クッション

注：番号は1. 外観図 ③④⑤手術台付属品（その他）の番号に対応

商品コード	商品名
08-007-11	手術台 MOT-5701型 マット付
08-007-15	手術台 MOT-5701型 本体のみ
08-054-00	脊椎手術用ウレタンマットレス（厚さ 20 mm）（注）
08-056-30	手術台三角クッション（コンコルド体位） 1組4個（注）
* 08-057-34	ソフトパッド5701用背板分割タイプ 70 mm厚（注）
** 08-057-43	ミズホオリジナルマットレス 5701用 100 mm厚（注）
** 08-057-48	5701用MPOマットレスタイプI 100 mm厚（注）
18-043-39	5700 シリーズ用コードレス操作ボックス（注）
18-043-49	5700 シリーズ用コードレス操作ボックス （海外用）（注）
18-443-30	5701 シリーズ用フットスイッチ （国内・海外共用）（注）
18-043-41	MOT-5701 用フットスイッチ 10 ボタン式（注）
18-110-20	電動油圧手術台 MOT-5701 （ASIA）110V
18-110-21	電動油圧手術台 MOT-5701 （ASIA）220V
18-110-22	電動油圧手術台 MOT-5701 （ASIA）240V

（注）：オプション

*2. 質量

本体：405 kg

3. 電氣的定格

定格電源電圧 : AC100V（08-007-11・15）
: AC110V（18-110-20）

: AC220V（18-110-21）

: AC240V（18-110-22）

定格電源周波数 : 50-60Hz

電源入力 : 450VA

バッテリー電源電圧 : DC24V

* バッテリー連続作動時間：充電満了後、約 60 分（注）

* バッテリー充電時間：最長 10 時間（注）

* 注：使用条件により変わります。

*4. 機器の分類（JIS T 0601-1:1999）

電撃に対する保護の形式による分類：クラス I 機器

電撃に対する保護の程度による装着部の分類：B 形装着部

水の有害な侵入に対する保護の程度の分類：IPX4

本製品はEMC規格 JIS T 0601-1-2：2012 に適合

*5. 使用環境

JIS T 0601-1 医用電気機器

—安全に対する一般的要求事項：環境条件

周囲温度範囲 : 10℃～40℃

相対湿度範囲 : 30%～75%

気圧範囲 : 700hPa～1060hPa

*6. 機能

電動

① 昇降範囲	最高位 : 1000 mm 最低位 : 520 mm
② 縦転角度	頭上がり : 25° 頭下がり : 25°
③ 横転角度	右下がり : 35° 左下がり : 35°
④ 背板屈折角度	上がり : 90° 下がり : 40°
⑤ スライド量	頭方向 : 260 mm 脚方向 : 350 mm

* ⑥ ブレーキ

固定／解除

* ⑦ 自動水平復帰

縦転／横転／背板屈折／フレックス

* ⑧ その他の電動機能

フレックス・逆フレックス

⑨ 操作機器

操作ボックス／予備スイッチ

／コードレス操作ボックス（注）

／フットスイッチ（注）

注：オプション

手動

① 頭部板屈折角度	上がり : 60° 下がり : 90°
② 脚板屈折角度	下がり : 90°
③ 脚板展開角度	左右各 50° 又は 40°
* ④ 取り外し	頭部板／背板／脚板（左右）
* ⑤ その他の手動機能	非常用ブレーキ解除ハンドル

*7. 作動原理

電動油圧手術台は、オイルタンク・ポンプモーター・バルブ・シリンダー等の油圧機器で構成しています。操作ボックスのコントロールによりポンプモーターが作動して、オイルタンクの作動油を作動する機能のバルブを介してシリンダーへ送られます。シリンダーが作動すると、シリンダーと連動している手術台の機械部分が作動するので手術台が作動します。シリンダー内の作動油が限界に達すると、シリンダーの動きは停止して手術台の作動が停止します。

*【使用目的又は効果】

本品は、手術が必要な部位の大部分に適応するよう改良された完全移動型手術台（汎用）であり、コンセント電源式・電池電源式の併用式のものです。

*【使用方法等】

詳細な使用方法是取扱説明書をご参照ください。

取扱説明書を必ずご参照ください。

1. 電源の入れかた（使用前）

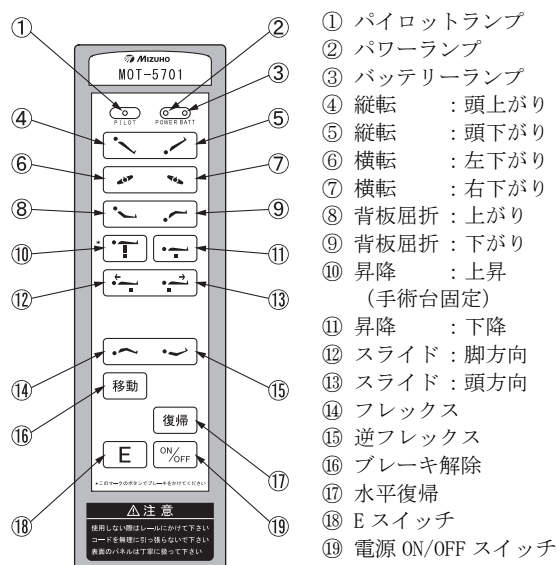
- * 1-1 電源コードを手術台本体の電源用コネクタと手術室の医用コンセントに差し込みます。
- * 1-2 操作ボックスの電源スイッチを押して ON にすると、操作ボックス及びベースのパワーランプが点灯して電源が入ります。（バッテリー使用時はバッテリーランプも点灯します。）
（注）消費電力軽減のため ON/OFF 機能が作動し、電源が OFF になっている場合は、電源を入れてください。

2. 電源の切りかた（使用后）

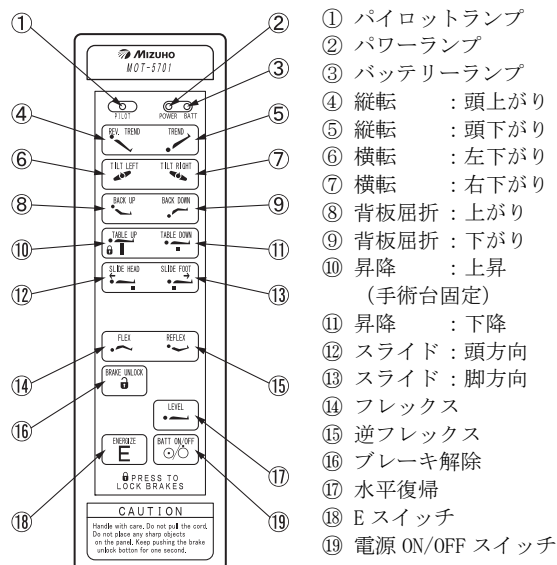
操作ボックスの電源スイッチを押して OFF にすると操作ボックス及びベースのパワーランプが消灯して電源が切れます。
（バッテリー使用時は操作ボックスのバッテリーランプ及び手術台のバッテリーインジケータも消灯します。）

* 3. 操作ボックスの使い方（使用中）

操作ボックスの E スwitch を押しながら機能スイッチを押します。スイッチを押す間は機能が作動し、離すと停止します。各機能は最大限に達すると作動が停止します。（図 3-1/3-2）



* 図 3-1：操作ボックス (08-007-11, 08-007-15 用)



* 図 3-2：操作ボックス (18-110-20, 18-110-21, 18-110-22 用)

**4. バッテリー充電のしかた (08-007-11, 08-007-15)

- * 4-1 電源コードを手術台本体の電源用コネクタと手術室の医用コンセントに差し込みます。

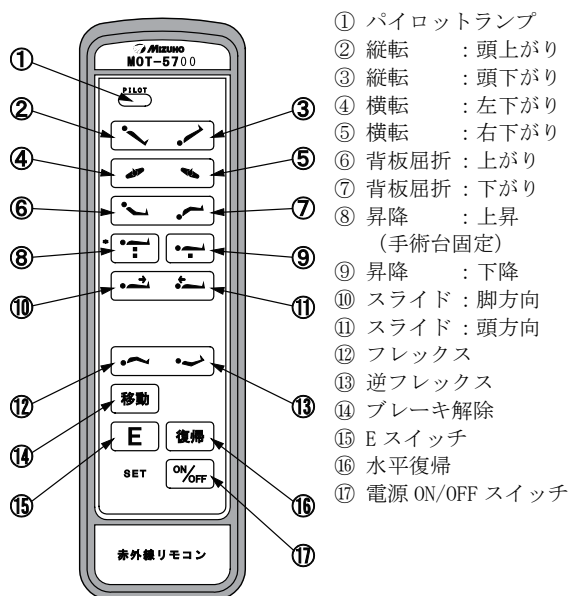
- * 4-2 充電中、バッテリーインジケータ（赤・黄・緑）が(赤)側から(緑)まで順に点滅します
- * 4-3 充電が完了するとバッテリーインジケータ（赤・黄・緑）が全て点灯します。

**5. バッテリー充電のしかた (18-110-20, 18-110-21, 18-110-22)

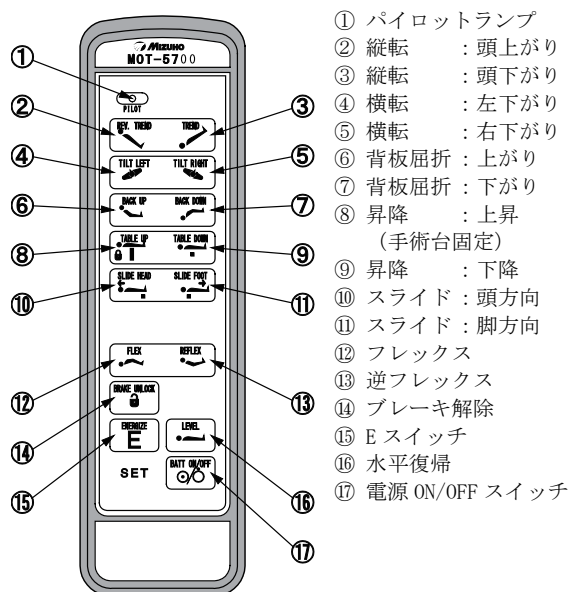
- 5-1 電源コードを手術台本体の電源用コネクタと手術室の医用コンセントに差し込みます。
- 5-2 充電中、バッテリーインジケータ（黄・緑）が(黄)側から(緑)まで順に点滅します
- 5-3 充電が完了するとバッテリーインジケータ（黄・緑）が全て点灯します。

* 6. コードレス操作ボックス（オプション）

コードレス操作ボックスはベースのコードレス操作ボックス受光部に向けて操作します。E スwitch を押しながら機能スイッチを押します。スイッチを押す間は機能が作動し、離すと停止します。各機能は最大限に達すると作動が停止します。
（図 6-1, 6-2）



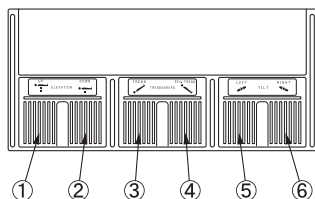
* 図 6-1：コードレス操作ボックス (18-043-39)



* 図 6-2：コードレス操作ボックス (18-043-49)

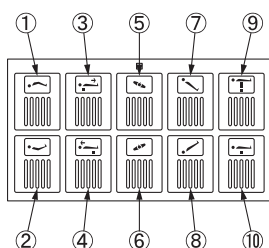
* 7. フットスイッチ (オプション)

フットスイッチは機能スイッチを押します (踏む)。スイッチを押す (踏む) 間は機能が作動、離すと停止します。各機能は最大限に達すると作動が停止します。(図 6-1・6-2)



- ① 昇降：上昇 ③ 縦転：頭下がり ⑤ 横転：左下がり
② 昇降：下降 ④ 縦転：頭上がり ⑥ 横転：右下がり

* 図 7-1：フットスイッチ (18-443-30)

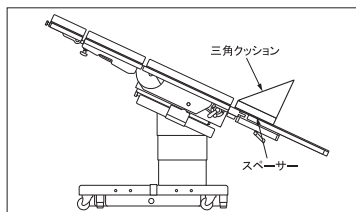


- ① フレックス ⑥ 横転：左下がり
② 逆フレックス ⑦ 縦転：頭上がり
③ スライド：脚方向 ⑧ 縦転：頭下がり
④ スライド：頭方向 ⑨ 昇降：上昇
⑤ 横転：右下がり ⑩ 昇降：下降

* 図 7-2：フットスイッチ (08-043-41)

8. 手術台三角クッション取り付け (オプション)

- 8-1 手術台脚板のマットレスを外します。
8-2 手術台脚板に三角クッションを取り付けます。
8-3 患者の身長に合わせて、三角クッションの下にスペーサーを取り付けて高さを調節します。



【使用上の注意】

詳細な注意事項は取扱説明書をご参照ください。

* 1. 警告

- ① 締結部の固定は必ず確認してください。ゆるんだ状態では機器が動いたり、外れたりして、患者に障害がおきるおそれがあります。
- ② 併用する機器やアクセサリを使用するときは、当該機器の添付文書又は取扱説明書を読んで影響を確認してください。誤った使用法は患者・操作者及び手術台・併用する機器やアクセサリに悪影響を及ぼします。
- ③ 患者を固定するベルトを締めるときは、必ず背板差込レバーに接触しない状態で締めてください。背板差込レバーに接触した状態で締めると、差込レバーが押されて背板が外れることがあります。

* 2. 注意

- ① 併用する他の医用電気機器から電磁的影響による誤作動が発生することがあります。
- ② 手術台の操作中や屈折操作中に背板と腰板の隙間に手を入れないでください。怪我をするおそれがあります。

- ③ 非常用ブレーキ解除ハンドルを UNLOCK 方向に回した後は、必ず LOCK 方向に戻してください。戻さないと手術台固定を含む全ての機能が作動しません。

- ④ 使用条件によってバッテリーの寿命は大きく変わります。短時間使用で頻繁に充放電が繰り返されるとバッテリーの劣化が早まる可能性がありますので週 1 回充電 (週末の充電) を行ってください。

充電満了まで最長で 8 時間程度掛かります。

- ⑤ 手術台使用後に手術台下部のバッテリーインジケータが^④のみ点灯している場合は、直ちに充電してください。

充電不足になると AC 電源でご使用は頂けますが、バッテリーでのご使用はできなくなります。

*【保管方法及び有効期間等】

* 1. 保管環境

- 周囲温度範囲 : -10℃～50℃
相対湿度範囲 : 30%～85% (結露なし)
気圧範囲 : 700hPa～1060hPa

2. 耐用期間

指定した保守点検及び適切な保管をした場合：10 年 (注)
[自己認証 (当社データ) による]

- * 注：耐用期間内であっても、使用状況又は使用頻度により、突発的な故障、部品 (マットレスも含む) の著しい消耗・劣化・破損等を生じた場合は該当部品の交換が必要です。但し、一般市販品の部品については、製造元の事情 (製造期間終了・製造中止等) により、耐用期間内であっても部品供給による交換ができなくなる場合があります。

3. 定期交換部品

部品名	交換時期 (注)
バッテリー	2～3 年
操作ボックス	4～6 年
キャスター	5～7 年
ブレーキゴム	3～5 年
電源コード	5～7 年

注：上記は目安の期間です。
使用条件により交換時期が変わります。

【保守・点検に係る事項】

<使用者による保守点検事項>

使用者は手術台の使用前・使用後に必ず下記点検事項及び清掃・消毒を実施してください。

1. 使用前の点検事項

- ① マットレス
すべてのマットレスに破損がないか。
- ② テーブル板
すべてのテーブル板に破損がないか。
- * ③ 油漏れ
床又は手術台に作動油が付着していないか。
- ④ 電源コード及び電源プラグ
電源コード導線の露出又は電源プラグの破損がないか。
- ⑤ バッテリー充電状態
バッテリーは充電された状態か。
- ⑥ 電源 ON/OFF スイッチ
操作ボックスの電源 ON/OFF スイッチを押して、操作ボックス及びベースのパワーランプが点灯するか。
- ⑦ 操作ボックス及び予備スイッチ
操作ボックス及び予備スイッチのスイッチを押して、すべての機能が正常に作動するか。
- ⑧ テーブルトップのガタ
背板両端を持って上下左右に揺すったときにガタがないか。

取扱説明書を必ずご参照ください。

2. 使用後の点検事項

- ① マットレス
すべてのマットレスに破損又は汚れがないか。
- ② テーブル板
すべてのテーブル板に破損又は汚れがないか。
- * ③ 油漏れ
床又は手術台に作動油が付着していないか。

3. 清掃・消毒の手順

- 3-1 電源を切り、電源コードを医用コンセントから外してください。
- 3-2 使用する消毒剤の表示又は説明書の内容を確認してください。
- 3-3 血液・薬剤・汚物等の汚れを水で拭き取り、消毒剤を浸したガーゼ等で清拭してください。

*4. 故障時のお願い

本装置が故障したと思われるときは下記の処置を行い、ご購入店又は弊社に連絡してください。

- 4-1 電源を切り、電源コードを医用コンセントから外してください。
- 4-2 本装置に「故障」・「使用禁止」・「修理必要」等の適切な表示をしてください。

* <業者による保守点検事項>

本装置を安全に使用するために、弊社及び弊社が認めた業者による年1回の定期点検を実施してください。それ以外の業者による保守点検は、有害事象の発生、性能・機能の低下を招くおそれがあります。

定期点検をご希望される場合は、ご購入店又は弊社にお問合わせください。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：ミズホ株式会社
TEL 03(3815)3097

製造業者：ミズホ株式会社千葉工場

*【保証期間に係る事項】

本品は納品/設置してから1年間を保証期間として無償修理いたします。但し第三者が修理した場合、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。